



平成23年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年5月13日
上場取引所 東

上場会社名 北陸瓦斯株式会社
コード番号 9537 URL <http://www.hokurikugas.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 敦井 榮一
問合せ先責任者 (役職名) 経理グループマネージャー (氏名) 森 裕之
定時株主総会開催予定日 平成23年6月29日 配当支払開始予定日
有価証券報告書提出予定日 平成23年6月29日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

TEL 025-245-2211
平成23年6月30日

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期の連結業績(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期	44,790	5.1	1,927	38.5	2,186	3.9	1,262	12.2
22年3月期	42,616	△1.4	1,391	88.8	2,104	137.0	1,125	128.2

(注) 包括利益 23年3月期 1,316百万円 (1.1%) 22年3月期 1,302百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
23年3月期	26.33	—	3.4	3.8	4.3
22年3月期	23.46	—	3.1	3.7	3.3

(参考) 持分法投資損益 23年3月期 一百万円 22年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期	57,818	39,970	65.6	791.39
22年3月期	57,861	39,004	64.2	774.42

(参考) 自己資本 23年3月期 37,950百万円 22年3月期 37,137百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
23年3月期	8,871	△7,374	△1,841	2,610
22年3月期	8,628	△10,603	2,277	2,953

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
22年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00	335	29.8	0.9
23年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00	335	26.6	0.9
24年3月期(予想)	—	0.00	—	7.00	7.00		45.4	

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,900	△3.6	△60	—	20	△97.9	10	△97.8	0.21
通期	44,700	△0.2	1,000	△48.1	1,200	△45.1	740	△41.4	15.43

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有
② ①以外の変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

23年3月期	48,000,000 株	22年3月期	48,000,000 株
23年3月期	46,364 株	22年3月期	44,954 株
23年3月期	47,954,039 株	22年3月期	47,955,977 株

(参考)個別業績の概要

1. 平成23年3月期の個別業績(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期	36,499	8.0	1,270	62.3	1,423	6.1	907	6.9
22年3月期	33,782	0.7	782	157.6	1,342	200.8	849	192.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期	18.93	—
22年3月期	17.71	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
23年3月期	47,527		33,245	69.9	69.9	693.28		
22年3月期	47,992		32,789	68.3	68.3	683.76		

(参考) 自己資本 23年3月期 33,245百万円 22年3月期 32,789百万円

2. 平成24年3月期の個別業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,200	△1.9	△90	—	△60	—	△1.25
通期	37,100	1.6	840	△41.0	530	△41.6	11.05

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 企業集団の状況	4
3. 経営方針	4
(1) 会社の経営の基本方針	4
(2) 会社の対処すべき課題	4
(3) その他、会社の経営上重要な事項	4
4. 連結財務諸表	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 継続企業の前提に関する注記	12
(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項	12
(7) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更	12
(8) 表示方法の変更	12
(9) 追加情報	13
(10) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(連結包括利益計算書関係)	13
(セグメント情報)	14
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
5. 個別財務諸表	17
(1) 貸借対照表	17
(2) 損益計算書	19
(3) 株主資本等変動計算書	20

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

①当連結会計年度の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、緩やかな持ち直し基調ではありましたが、依然として続く厳しい雇用情勢等による個人消費への影響もあり、景気は足踏み状態で推移いたしました。

ガス業界におきましては、他熱源との競合が激化しており、特に家庭用市場におけるオール電化攻勢により、事業環境は大変厳しいものとなっております。

こうした情勢下にあります、当社グループ（当社及び連結子会社）は総力をあげて都市ガスの普及拡大、事業基盤の強化及び保安の確保に取り組んでまいりました。

当連結会計年度の売上高は、ガス販売量が増加したことから前期比5.1%増の447億90百万円となりました。

営業費用につきましては、経営全般にわたる経費の削減に努めたものの、ガス販売量増加等に伴う原料費、「13Aガス」への熱量変更費用及び長岡市ガス事業譲受けに伴う減価償却費等の増加があったことから、前期比4.0%増の428億62百万円となりました。

その結果、営業利益は前期比38.5%増の19億27百万円、導管修理補償料が減少したことから営業外収益及び営業外費用を加えた経常利益は前期比3.9%増の21億86百万円、当期純利益は前期比12.2%増の12億62百万円となりました。

当社の剰余金の配当につきましては、「(3)利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当」に記載のとおり1株当たり7円とさせていただきます予定であります。

(セグメント別の概況)

下記のセグメント別売上高及びセグメント利益には、セグメント間の内部取引に係る金額を含んでおります。

<都市ガス>

ガス販売量は前期比5.9%増の378,814千m³となりました。用途別では、家庭用ガス販売量は春先や冬期の低気温により給湯・暖房需要が増加したことから、前期比2.2%増の175,254千m³となりました。業務用（商業用、工業用、その他用）ガス販売量は春先や冬期の低気温の影響に加え、夏期の高気温の影響による空調需要の増加により、前期比9.3%増の203,560千m³となりました。

都市ガス事業（付随する受注工事及び器具販売を含む）の売上高は前期比8.6%増の405億73百万円、セグメント利益は前期比55.9%増の16億6百万円となりました。

（注）ガス販売量は1m³当たり45メガジュール換算で表示しております。

<その他>

その他事業の売上高は前期比7.6%減の70億51百万円、セグメント利益は前期比15.7%減の3億23百万円となりました。

②次期連結会計年度の見通し

次期連結会計年度の売上高につきましては、原料費調整制度に基づくガス料金単価の引き上げが見込まれるものの、気温の影響によるガス販売量の減少に加え連結子会社における土木、管工事等の減少もあり、前期比0.2%減の447億円となる見通しであります。

営業利益につきましては、原料ガスであるLNG価格の上昇が見込まれること、年金制度上の数理差異による退職給付費用の増加などから、前期比48.1%減の10億円、経常利益は前期比45.1%減の12億円、当期純利益は前期比41.4%減の7億40百万円となる見通しであります。

（単位：百万円）

	次期連結会計年度	当期連結会計年度	増減	増減率
売上高	44,700	44,790	△90	△0.2%
営業利益	1,000	1,927	△927	△48.1%
経常利益	1,200	2,186	△986	△45.1%
当期純利益	740	1,262	△522	△41.4%

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の資産につきましては、有価証券、売掛金残高等の増加があったものの、有形固定資産、無形固定資産の減少などから前期末に比べ43百万円減少の578億18百万円となりました。また負債につきましては、長期借入金の減少などから前期末に比べ10億9百万円減少の178億48百万円となり、純資産につきましては、当期の利益計上による利益剰余金の増加などから前期末に比べ9億65百万円増加の399億70百万円となりました。

これらの結果、自己資本比率は前期末に比べ1.4ポイント上昇し65.6%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末に比べ3億43百万円減少し、26億10百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

営業活動の結果増加した現金及び現金同等物は、88億71百万円（前期比2.8%増）となりました。これは、減価償却費が61億82百万円計上されたこと及び税金等調整前当期純利益が21億86百万円計上されたことなどによるものです。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

投資活動の結果減少した現金及び現金同等物は、73億74百万円（前期比30.5%減）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が46億53百万円あったこと及び繰延資産の取得による支出が10億21百万円あったことなどによるものです。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

財務活動の結果減少した現金及び現金同等物は、18億41百万円（前期は22億77百万円の増加）となりました。これは、長期借入金の返済による支出が14億98百万円あったこと及び配当金の支払額が3億35百万円あったことなどによるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	19年3月期	20年3月期	21年3月期	22年3月期	23年3月期
自己資本比率(%)	63.7	66.5	66.7	64.2	65.6
時価ベースの自己資本比率(%)	30.9	26.4	23.3	19.6	18.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	1.3	1.1	1.2	1.1	0.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	64.9	72.5	68.0	78.9	71.8

(注) 1. 各指標はいずれも連結ベースの財務数値を用いて、以下の計算式により算出しております。

- 自己資本比率 : 自己資本/総資産
- 時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額/総資産
- キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債/営業キャッシュ・フロー
- インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー/利払い

2. 株式時価総額は、期末株式終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

3. 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、長期借入金（1年以内の期限到来のものを含まず）、短期借入金を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

経営基盤及び財務体質の強化を図り、企業価値の増大を通じて株主への安定的かつ適正な利益還元と、先行投資を可能とする内部留保の充実を基本方針としております。

当期の当社剰余金の配当については、経営効率化の進捗状況及び財政状態、業績を勘案のうえ、1株当たり7円とさせていただきます。予定であります。

なお、次期の剰余金の配当につきましては、1株当たり7円を予定しております。

2. 企業集団の状況

最近の有価証券報告書（平成22年6月29日提出）における「事業系統図（事業の内容）」及び「関係会社の状況」から重要な変更がないため開示を省略しております。

3. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社グループ（当社、当社の子会社及び関連会社）は、ガス事業を通じて地域社会の発展に貢献するとともに、業績の向上を図り、お客さまや株主の皆さまから常に信頼・評価され、選択していただける企業であることを基本方針としております。

さらに、企業活動のあらゆる場面において、企業倫理の向上、法令遵守の徹底を図り、社会的責任を確実に果たしてまいります。

(2) 会社の対処すべき課題

日本経済の先行きにつきましては、東日本大震災の影響や雇用情勢の悪化等により景気が下振れするリスクが残っております。

このような状況のなか、経営全般にわたるさらなる効率化を進めるとともに、「ガスのある暮らしの素晴らしさ」を「ウィズガス」というコンセプトワードにこめて広く訴求し、お客さまとのコミュニケーション促進に努め、お客さまから信頼され選択していただける企業を目指してまいります。

また、環境意識の高まりを受けた「低炭素社会の実現」に貢献するため、高効率給湯器・エコジョーズへの取替促進、エコウィルの拡販、家庭用燃料電池エネファームの販売開始、太陽光とのダブル発電など環境に優しいガスシステム機器の普及に努めてまいります。

そのため、従来から進めております「フェイス・トゥ・フェイス訪問」の一層の推進を図り、あらゆる機会をとらえてガスに関する最新情報をすべてのお客さまに積極的にPRしてまいります。

保安強化の面では、お客さまから安心してガスをご使用いただくため、すべてのバーナーに安全センサーが搭載された「Siセンサーコンロ」など安全型ガス機器の普及促進やねずみ鋳鉄管、白ガス管などの経年ガス管取替を継続的かつ積極的に推進してまいります。災害対策としては、新潟地区において運用を開始しております地震時緊急遮断システムの構築を、長岡・三条地区においても引き続き進めるなど保安の確保に努めてまいります。

加えて、持続的な成長を遂げるための中長期的な課題につきましても取り組むこととしております。

(3) その他、会社の経営上重要な事項

該当事項はありません。

4. 連結財務諸表
 (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成22年 3月31日)	当連結会計年度 (平成23年 3月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	548,759	6,704,037
供給設備	36,134,375	29,979,536
業務設備	1,301,202	1,257,093
その他の設備	995,508	978,517
建設仮勘定	1,298,663	350,469
有形固定資産合計	40,278,509	39,269,654
無形固定資産		
のれん	1,825,832	1,732,200
その他無形固定資産	823,410	428,168
無形固定資産合計	2,649,242	2,160,368
投資その他の資産		
投資有価証券	2,828,365	2,583,649
繰延税金資産	508,430	496,316
その他投資	660,208	794,037
貸倒引当金	△39,960	△8,890
投資その他の資産合計	3,957,044	3,865,112
固定資産合計	46,884,796	45,295,135
流動資産		
現金及び預金	3,840,577	3,910,395
受取手形及び売掛金	3,560,048	4,067,767
有価証券	199,879	1,200,387
貯蔵品	322,298	269,332
未成工事支出金	69,930	—
繰延税金資産	336,603	369,138
その他流動資産	701,027	488,229
貸倒引当金	△29,022	△32,021
流動資産合計	9,001,341	10,273,229
繰延資産		
開発費	1,975,665	2,249,982
繰延資産合計	1,975,665	2,249,982
資産合計	57,861,803	57,818,347

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成22年3月31日)	当連結会計年度 (平成23年3月31日)
負債の部		
固定負債		
長期借入金	8,219,440	6,835,225
繰延税金負債	202,956	297,673
退職給付引当金	763,403	349,234
役員退職慰労引当金	481,808	490,505
ガスホルダー修繕引当金	830,637	922,168
その他固定負債	193,571	371,964
固定負債合計	10,691,817	9,266,771
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	1,498,818	1,392,855
支払手形及び買掛金	2,837,833	3,035,663
未払法人税等	552,347	743,449
役員賞与引当金	15,470	15,480
その他流動負債	3,260,885	3,393,811
流動負債合計	8,165,354	8,581,259
負債合計	18,857,172	17,848,031
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,400,000	2,400,000
資本剰余金	21,043	21,043
利益剰余金	33,972,844	34,899,887
自己株式	△14,228	△14,552
株主資本合計	36,379,659	37,306,378
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	757,789	643,723
その他の包括利益累計額合計	757,789	643,723
少数株主持分	1,867,182	2,020,213
純資産合計	39,004,631	39,970,315
負債純資産合計	57,861,803	57,818,347

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
売上高	42,616,882	44,790,718
売上原価	25,151,903	26,442,934
売上総利益	17,464,979	18,347,783
供給販売費及び一般管理費		
供給販売費	13,266,026	13,657,895
一般管理費	2,807,235	2,761,993
供給販売費及び一般管理費合計	16,073,262	16,419,889
営業利益	1,391,717	1,927,894
営業外収益		
受取利息	16,601	14,740
受取配当金	43,961	42,504
負ののれん償却額	—	51,619
導管修理補償料	602,770	59,567
受取賃貸料	49,623	52,821
投資有価証券受贈益	—	56,000
その他	136,243	123,100
営業外収益合計	849,201	400,354
営業外費用		
支払利息	111,217	122,699
その他	25,326	19,336
営業外費用合計	136,543	142,036
経常利益	2,104,374	2,186,213
特別損失		
退職給付制度改定損	53,608	—
特別損失合計	53,608	—
税金等調整前当期純利益	2,050,765	2,186,213
法人税、住民税及び事業税	484,747	619,375
法人税等調整額	303,424	136,389
法人税等合計	788,172	755,765
少数株主損益調整前当期純利益	—	1,430,448
少数株主利益	137,352	167,719
当期純利益	1,125,241	1,262,728

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	—	1,430,448
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△114,093
その他の包括利益合計	—	※2 △114,093
包括利益	—	※1 1,316,354
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	—	1,148,662
少数株主に係る包括利益	—	167,692

(3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月 31日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	2,400,000	2,400,000
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	2,400,000	2,400,000
資本剰余金		
前期末残高	21,043	21,043
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	21,043	21,043
利益剰余金		
前期末残高	33,183,308	33,972,844
当期変動額		
剰余金の配当	△335,705	△335,685
当期純利益	1,125,241	1,262,728
当期変動額合計	789,536	927,042
当期末残高	33,972,844	34,899,887
自己株式		
前期末残高	△13,460	△14,228
当期変動額		
自己株式の取得	△768	△324
当期変動額合計	△768	△324
当期末残高	△14,228	△14,552
株主資本合計		
前期末残高	35,590,891	36,379,659
当期変動額		
剰余金の配当	△335,705	△335,685
当期純利益	1,125,241	1,262,728
自己株式の取得	△768	△324
当期変動額合計	788,767	926,718
当期末残高	36,379,659	37,306,378
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	717,674	757,789
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	40,115	△114,065
当期変動額合計	40,115	△114,065
当期末残高	757,789	643,723

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成22年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成23年 3 月 31 日)
少数株主持分		
前期末残高	1,742,820	1,867,182
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	124,361	153,031
当期変動額合計	124,361	153,031
当期末残高	1,867,182	2,020,213
純資産合計		
前期末残高	38,051,386	39,004,631
当期変動額		
剰余金の配当	△335,705	△335,685
当期純利益	1,125,241	1,262,728
自己株式の取得	△768	△324
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	164,476	38,965
当期変動額合計	953,244	965,684
当期末残高	39,004,631	39,970,315

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月 31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,050,765	2,186,213
減価償却費	5,962,708	6,182,637
繰延資産償却額	421,534	642,544
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△62,387	△211,573
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△168,094	8,696
ガスホルダー修繕引当金の増減額 (△は減少)	△57,335	91,531
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	46,647	△8,126
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	10,970	10
受取利息及び受取配当金	△60,562	△57,245
支払利息	111,217	122,699
有形固定資産除却損	69,575	95,371
売上債権の増減額 (△は増加)	△343,202	△507,718
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,586,142	93,544
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△67,551	239,369
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,058	132,100
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△34,615	201,659
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△539,374	205,555
その他	△44,215	9,197
小計	8,881,164	9,426,468
利息及び配当金の受取額	61,642	58,732
利息の支払額	△109,420	△123,606
法人税等の支払額	△205,231	△489,849
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,628,155	8,871,745
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,036,153	△809,055
定期預金の払戻による収入	658,030	225,832
有価証券の償還による収入	300,000	199,967
有価証券の取得による支出	—	△899,854
有形固定資産の取得による支出	△5,047,750	△4,653,152
有形固定資産の売却による収入	18,629	6,689
無形固定資産の取得による支出	△99,470	△229,364
投資有価証券の取得による支出	△279,396	△200,946
繰延資産の取得による支出	△1,081,673	△1,021,186
事業譲受による支出	△4,095,032	—
その他	59,208	7,034
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,603,608	△7,374,036
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	4,207,680	8,640
長期借入金の返済による支出	△1,580,916	△1,498,818
自己株式の取得による支出	△768	△324
配当金の支払額	△335,447	△335,976
少数株主への配当金の支払額	△12,576	△14,635
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,277,972	△1,841,113
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	302,518	△343,405
現金及び現金同等物の期首残高	2,651,281	2,953,800
現金及び現金同等物の期末残高	2,953,800	2,610,395

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

項目	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
連結子会社の事業年度等に関する事項	<p>連結子会社のうち蒲原瓦斯㈱の決算日は12月末日であり、北栄建設㈱の決算日は5月末日であります。</p> <p>連結財務諸表の作成に当たっては、蒲原瓦斯㈱については同決算日現在の財務諸表を使用しており、北栄建設㈱については2月末日現在で実施した仮決算に基づく財務諸表を使用しております。ただし、連結決算日までの期間に発生した重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。</p> <p>なお、それ以外の連結子会社の事業年度末日と連結決算日は一致しております。</p>	<p>連結子会社のうち蒲原瓦斯㈱の決算日は12月末日であります。連結財務諸表の作成に当たっては、同決算日現在の財務諸表を使用しております。ただし、連結決算日までの期間に発生した重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。</p> <p>従来、決算日が5月末日で、連結財務諸表の作成に当たっては、2月末日現在で実施した仮決算に基づく財務諸表を使用していた北栄建設㈱については、決算日を3月末日に変更しております。この変更により、当連結会計年度は、平成22年3月1日から平成23年3月31日までの13ヶ月間を連結しております。</p> <p>なお、それ以外の連結子会社の事業年度末日と連結決算日は一致しております。</p>

なお、上記以外は最近の有価証券報告書（平成22年6月29日提出）における記載から重要な変更がないため、開示を省略しております。

(7) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
—————	<p>(資産除去債務に関する会計基準の適用)</p> <p>当連結会計年度より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。</p> <p>これにより、営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益はそれぞれ3,064千円減少しております。</p>

(8) 表示方法の変更

前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
—————	<p>(連結損益計算書)</p> <p>当連結会計年度より、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づき、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成21年3月24日内閣府令第5号）を適用し、「少数株主損益調整前当期純利益」の科目で表示しております。</p>

(9) 追加情報

前連結会計年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月 31日)
—————	当連結会計年度より、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 平成22年 6月 30日)を適用しております。ただし、「その他の包括利益累計額」及び「その他の包括利益累計額合計」の前連結会計年度の金額は、「評価・換算差額等」及び「評価・換算差額等合計」の金額を記載しております。

(10) 連結財務諸表に関する注記事項

(連結包括利益計算書関係)

当連結会計年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月 31日)

※ 1 当連結会計年度の直前連結会計年度における包括利益

親会社株主に係る包括利益	1,165,356千円
少数株主に係る包括利益	136,927
計	1,302,284

※ 2 当連結会計年度の直前連結会計年度におけるその他の包括利益

その他有価証券評価差額金	39,690千円
計	39,690

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうちの分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、都市ガス供給が事業の大半を占めているため、「都市ガス」のみを報告セグメントとしております。

なお、「都市ガス」事業は、都市ガス供給及び付随する受注工事、器具販売などを行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高及び振替高は連結会社間の取引であり、市場価格等に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	都市ガス				
売上高					
外部顧客への売上高	37,365,217	5,251,665	42,616,882	—	42,616,882
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,892	2,377,920	2,387,812	△2,387,812	—
計	37,375,109	7,629,586	45,004,695	△2,387,812	42,616,882
セグメント利益	1,029,968	383,554	1,413,523	△21,806	1,391,717
セグメント資産	52,707,035	6,157,874	58,864,909	△1,003,106	57,861,803
その他の項目					
減価償却費	5,910,562	54,567	5,965,129	△81,831	5,883,297
のれんの償却額	79,410	—	79,410	—	79,410
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	9,512,430	19,523	9,531,953	△143,993	9,387,960

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、LPG事業、ガス設備の保全・設計・施工事業、住宅設備機器の販売・施工事業、土木・管工事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△21,806千円及びセグメント資産の調整額△1,003,106千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	都市ガス				
売上高					
外部顧客への売上高	40,566,495	4,224,222	44,790,718	—	44,790,718
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7,063	2,827,366	2,834,430	△2,834,430	—
計	40,573,559	7,051,589	47,625,149	△2,834,430	44,790,718
セグメント利益	1,606,047	323,527	1,929,574	△1,680	1,927,894
セグメント資産	52,240,362	6,615,888	58,856,250	△1,037,903	57,818,347
その他の項目					
減価償却費	6,115,447	52,136	6,167,584	△78,579	6,089,005
のれんの償却額	93,632	—	93,632	—	93,632
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	4,874,218	56,610	4,930,828	△96,274	4,834,554

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、LPG事業、ガス設備の保全・設計・施工事業、住宅設備機器の販売・施工事業、土木・管工事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,680千円及びセグメント資産の調整額△1,037,903千円はセグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(追加情報)

当連結会計年度より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
1株当たり純資産額 774円42銭	1株当たり純資産額 791円39銭
1株当たり当期純利益金額 23円46銭	1株当たり当期純利益金額 26円33銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	
同左	

(注) 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
当期純利益 (千円)	1,125,241	1,262,728
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益 (千円)	1,125,241	1,262,728
期中平均株式数 (千株)	47,955	47,954

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(開示の省略)

上記以外の注記事項については、決算短信における開示の重要性が大きくないと考えられるため、開示を省略しております。

5. 個別財務諸表
 (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成22年 3月31日)	当事業年度 (平成23年 3月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	548,879	6,704,115
供給設備	33,004,213	26,975,381
業務設備	1,062,172	1,017,886
建設仮勘定	1,283,463	331,098
有形固定資産合計	35,898,729	35,028,482
無形固定資産		
鉱業権	500	500
のれん	1,825,832	1,732,200
ソフトウェア	644,705	—
その他無形固定資産	134,676	375,123
無形固定資産合計	2,605,715	2,107,823
投資その他の資産		
投資有価証券	1,860,231	1,731,410
関係会社投資	311,255	310,689
出資金	15	15
長期前払費用	194,325	187,948
その他投資	119,028	82,909
貸倒引当金	△35,521	△5,919
投資その他の資産合計	2,449,333	2,307,053
固定資産合計	40,953,778	39,443,359
流動資産		
現金及び預金	1,253,554	1,113,180
受取手形	72,425	115,243
売掛金	2,534,929	2,840,133
関係会社売掛金	9,169	11,014
未収入金	450,064	223,978
有価証券	—	799,975
製品	55,396	63,717
原料	5,546	20,130
貯蔵品	284,323	238,315
前払費用	2	—
関係会社短期債権	35,390	41,400
繰延税金資産	297,433	313,198
その他流動資産	51,560	44,523
貸倒引当金	△18,636	△19,957
流動資産合計	5,031,160	5,804,855
繰延資産		
開発費	2,007,376	2,279,296
繰延資産合計	2,007,376	2,279,296
資産合計	47,992,316	47,527,510

(単位：千円)

	前事業年度 (平成22年3月31日)	当事業年度 (平成23年3月31日)
負債の部		
固定負債		
長期借入金	6,691,000	5,672,300
繰延税金負債	202,912	296,231
退職給付引当金	512,556	296,653
役員退職慰労引当金	328,975	353,348
ガスホルダー修繕引当金	667,710	771,798
固定負債合計	8,403,153	7,390,331
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	1,123,600	1,018,700
買掛金	2,203,624	2,273,304
未払金	948,728	1,042,079
未払費用	1,028,582	928,877
未払法人税等	460,672	536,163
前受金	355,964	350,436
預り金	21,550	21,708
関係会社短期債務	644,802	708,847
役員賞与引当金	12,000	12,000
流動負債合計	6,799,525	6,892,117
負債合計	15,202,678	14,282,448
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,400,000	2,400,000
資本剰余金		
資本準備金	21,043	21,043
資本剰余金合計	21,043	21,043
利益剰余金		
利益準備金	600,000	600,000
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	146,088	133,594
固定資産圧縮特別勘定積立金	—	—
別途積立金	26,100,000	26,100,000
繰越利益剰余金	2,778,598	3,362,979
利益剰余金合計	29,624,686	30,196,573
自己株式	△14,228	△14,552
株主資本合計	32,031,501	32,603,063
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	758,136	641,998
評価・換算差額等合計	758,136	641,998
純資産合計	32,789,637	33,245,062
負債純資産合計	47,992,316	47,527,510

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月 31日)	当事業年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月 31日)
製品売上		
ガス売上	29,874,312	32,761,920
売上原価		
期首たな卸高	51,449	55,396
当期製品製造原価	4,895,339	9,299,294
当期製品仕入高	10,262,524	7,883,244
当期製品自家使用高	31,929	57,408
期末たな卸高	55,396	63,717
売上原価合計	15,121,987	17,116,810
売上総利益	14,752,324	15,645,110
供給販売費	11,821,255	12,365,172
一般管理費	2,244,305	2,149,028
供給販売費及び一般管理費合計	14,065,561	14,514,201
事業利益	686,763	1,130,909
営業雑収益		
受注工事収益	1,149,904	963,081
器具販売収益	2,743,471	2,763,390
その他営業雑収益	14,875	11,461
営業雑収益合計	3,908,251	3,737,932
営業雑費用		
受注工事費用	1,141,096	970,086
器具販売費用	2,671,037	2,628,424
営業雑費用合計	3,812,134	3,598,510
営業利益	782,880	1,270,331
営業外収益		
受取利息	834	428
有価証券利息	—	360
受取配当金	52,840	49,823
導管修理補償料	466,254	30,601
受取賃貸料	67,085	67,957
投資有価証券受贈益	—	56,000
雑収入	72,507	65,661
営業外収益合計	659,522	270,832
営業外費用		
支払利息	89,616	104,933
雑支出	10,428	12,348
営業外費用合計	100,045	117,282
経常利益	1,342,357	1,423,881
税引前当期純利益	1,342,357	1,423,881
法人税等	333,000	373,000
法人税等調整額	160,110	143,309
法人税等合計	493,110	516,309
当期純利益	849,247	907,572

(3) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月 31日)	当事業年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月 31日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	2,400,000	2,400,000
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	2,400,000	2,400,000
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	21,043	21,043
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	21,043	21,043
資本剰余金合計		
前期末残高	21,043	21,043
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	21,043	21,043
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	600,000	600,000
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	600,000	600,000
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金		
前期末残高	40,808	146,088
当期変動額		
固定資産圧縮積立金の積立	115,210	—
固定資産圧縮積立金の取崩	△9,930	△12,494
当期変動額合計	105,279	△12,494
当期末残高	146,088	133,594
固定資産圧縮特別勘定積立金		
前期末残高	115,210	—
当期変動額		
固定資産圧縮特別勘定積立金の取崩	△115,210	—
当期変動額合計	△115,210	—
当期末残高	—	—
別途積立金		
前期末残高	26,100,000	26,100,000
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	26,100,000	26,100,000
繰越利益剰余金		
前期末残高	2,255,125	2,778,598
当期変動額		
剰余金の配当	△335,705	△335,685
固定資産圧縮積立金の積立	△115,210	—

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
固定資産圧縮積立金の取崩	9,930	12,494
固定資産圧縮特別勘定積立金の取崩	115,210	—
当期純利益	849,247	907,572
当期変動額合計	523,472	584,380
当期末残高	2,778,598	3,362,979
利益剰余金合計		
前期末残高	29,111,144	29,624,686
当期変動額		
剰余金の配当	△335,705	△335,685
当期純利益	849,247	907,572
当期変動額合計	513,541	571,886
当期末残高	29,624,686	30,196,573
自己株式		
前期末残高	△13,460	△14,228
当期変動額		
自己株式の取得	△768	△324
当期変動額合計	△768	△324
当期末残高	△14,228	△14,552
株主資本合計		
前期末残高	31,518,727	32,031,501
当期変動額		
剰余金の配当	△335,705	△335,685
当期純利益	849,247	907,572
自己株式の取得	△768	△324
当期変動額合計	512,773	571,562
当期末残高	32,031,501	32,603,063
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	717,155	758,136
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	40,980	△116,138
当期変動額合計	40,980	△116,138
当期末残高	758,136	641,998
純資産合計		
前期末残高	32,235,883	32,789,637
当期変動額		
剰余金の配当	△335,705	△335,685
当期純利益	849,247	907,572
自己株式の取得	△768	△324
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	40,980	△116,138
当期変動額合計	553,754	455,424
当期末残高	32,789,637	33,245,062